

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

Try & Discover（挑戦と発見）による価値の創造を通じて、人と社会に貢献する

グループ修正利益
1,300億円修正 RO E
8.0%新契約価値
2,000億円CO2 排出量削減
40%

② 中長期の経営戦略

1. コアビジネスの強化

複数の独自性のある生命保険会社による特化戦略で、社会課題解決と顧客接点拡大を推進

2. 事業ポートフォリオの最適化

国内生命保険事業をコアとし、成長事業への経営資源配賦と低 RO E 事業改革に取り組む

3. 資本マネジメント進化

E R M活用で資本効率を高め、2025年度末の経済価値ベース資本規制導入に対応

4. グループ一体経営推進

グループ全体のフィールド活用で経営資源を最適化し、各社協働による事業シナジー追求

③ 対処すべき課題

① 経営環境の変化への対応

- ・人口減少・少子高齢化に伴うお客さまニーズの多様化に対応
- ・生成 AI 活用等のデジタル化加速への取組み
- ・米国の関税政策等による経済不確実性への対処

② 業務運営の質向上

- ・お客さま本位の商品・サービス提供の継続的改善
- ・資産運用の高度化とリスク管理の強化
- ・社会課題を踏まえた企業経営の実践

③ 資本効率と収益性向上

- ・資本十分性確保と効率的な資本配分の実現
- ・金利リスク・株式リスク削減による資産運用リスク管理
- ・事業投資の拡大と保険引受リスクの最適バランス維持

面接で使えるポイント

- ・グループ長期ビジョン「Try & Discover 2025」で2025年度の修正 RO E 8.0%達成を目指し…
- ・太陽生命・大同生命・T & D フィナンシャル生命の3社が各々の特化戦略を追求し、グループシナジーを創出する仕組み
- ・CO2 排出量2013年度比40%削減目標と4つのマテリアリティを通じた、経済価値と社会価値の両立を重視する経営姿勢

証券コード 8795

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,572億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
45点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

要するに
生命保険事業を中心とする金融グループ

主力事業・セグメント

- ・ TaiyoLife保険 37.1%
- ・ DaidoLife保険 36.3%
- ・ T・D金融Life保険 26.6%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 連結売上高2,572億円の事業規模
- ・ 将来性評価は晴れ時々曇り
- ・ 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

